

## 組織の目標設定シート(行政経営Aシート)

組織	経営対策課
職	課長
氏名	山下 悟志

<b>組織の使命・役割</b>	<b>何のために我が組織が存在するのか、我が組織が果たすべき使命・役割は何か</b>
県民に対する安定的で安全な食料供給に寄与するのみならず、県土の保全といった公益的機能を有する農林水産業を次代に継承していくため、企業的な経営を目指す「力強い」担い手の育成・確保を図り、経営感覚に優れた担い手が本県の生産の大宗を担うような経営構造を実現させるための条件整備を図る。併せて、農業・農村の持つ多面的機能の果たす役割を広く啓発するとともに、農地・農業用水等の保安全管理を地域ぐるみで行う取組みを推進する。	



<b>組織の目標</b>	<b>使命・役割を果たす上で、我が組織が目指すゴール(成果)は何か、その目標値はどのような水準か</b>				
<b>(定性的目標)</b>	<b>何をどのような状態にしたいか</b>				
①農地・農業用水等の資源の適切な保安全管理を地域ぐるみで行う取組みの推進 ②小学生を対象とした体験型環境教育「いしかわ田んぼの学校」の実施支援					
<b>(定量的目標)</b>	<b>具体的な指標、目標値を設定する</b>				
<b>目標とする成果指標</b>	<b>現行値</b>	<b>年(度)</b>	<b>目標値</b>	<b>年(度)</b>	<b>目標値の設定根拠(他県との比較など)</b>
①農地・水・環境保全向上対策の保全活動面積 (農振農用地に対する面積カバー率)	14,193 ha	H22 年度	19,200 ha	H27 年度	いしかわの食と農業・農村ビジョン(H19改正)
	37.0 %	H22 年度	50 %	H27 年度	いしかわの食と農業・農村ビジョン(H19改正)
②「いしかわ田んぼの学校」実施校の割合	69.3 %	H22 年度	100 %	H27 年度	いしかわの食と農業・農村ビジョン(多面的機能の理解促進)



<b>23年度に重点的に取り組むべき課題</b>	<b>左記の具体的な内容を記載する</b>
①地域ぐるみで行う農地・農業用水等の保安全管理体制の確立	本県の農業・農村を支える農地や農業用施設を適切に保全するとともに、これらが持つ多面的機能を最大限に発揮させ、地域全体の生活環境の向上を図る観点から、地域ぐるみで施設等を保安全管理していく体制づくりを推進するため、農地・水・環境保全向上対策
②「いしかわ田んぼの学校」募集の推進	ホームページでの情報発信や県内全小学校へのパンフレットの配布、県教育委員会とのタイアップなど、小学校に対して積極的な参加を働きかける。